



ハメ ドゥースト



みんな ともだち!



Tehran
Japanese
School

学校便り「ハメドゥースト」
2023年度 第9号
2023年12月20日発行

それぞれの節を大切にす

～冬休みを迎えて～

テヘラン日本人学校 校長 西田隆之
今週末から、冬休みに入ります。2週間ではありませんが、子ども達は楽しみにしているでしょう。また、この冬休みも、子ども達にとっての大きな節目です。

竹の節は、タケノコの時から60個ほどあり、その数は変わりません。それぞれの節の間隔が広がり、より長くなっていきます。それぞれの節が成長するため、1日に1メートル弱も伸びると言われています。

人も、同様です。子どもは、それぞれの“節”を既に持って生まれてきているように思います。そして、竹とは違い、その“節”の種類も数も、人それぞれです。性格や能力などは様々ですし、出会いや経験によって、“節”の数も増えたりするのでしょう。そして、いずれの節も大切に伸ばしていけば、その人らしい立派な節が完成します。

夏休み明けから今週末まで、79日間ありました。その間、プール学習、学習発表会、遠足などの学校行事、そして日々の学習、さらにはPTAのチャナール祭りなど、子ども達にとっては忙しい毎日だったことでしょう。この中で、個々の“節”をしっかりと伸ばしたと思います。また、生まれ持った“節”以外にも、新しい“節”ができた子もいるでしょう。

来年、子ども達はどれだけ“節”を伸ばしてくれるでしょう。また、どんな新しい“節”をつくってくれるでしょう。楽しみです。年の節目に、我が子の成長を振り返り、大いに褒めてやってほしいと思います。

働く意味を考える～進路講演会～

12月5日、アフガニスタン国連平和支援事務所 (UNAMA) 池邊英雄さんをお招きし、小学部低学年は『働くってなんだろう』、5年生以上は『働くということ』をテーマに授業していただきました。人のために働くこと、生きがいを持つこと、興味関心が仕事につながっていくことなどを教えていただきました。池邊さん、ありがとうございました。



オンラインを使った学習

11月は4年生が兵庫県丹波地域・クアラルンプール日本人学校と、12月は4年生以上がローマ日本人学校と、1、2年生は栃木県佐野市と、それぞれ、オンラインで交流しました。いずれも、イランや本校の良さを語ったり、また他校の話を聴いたりしました。交流では、自分達の学校、イランの良さの再発見につながりました。

また、中学部の さんは、パナソニック教育財団の『プレゼンテーションコンクール』において、オンラインで参加し、奨励賞を頂きました。世界中の中学生としての力を削る機会が生まれるのも、オンライン学習の強みです。

これからも続けていきたい取り組みです。



さん、さん、お元気で!

今月末、 さん、 さんが、に転校することになりました。学校に明るい話題と元気を注入してくれたり、熱心に学習をする大切さを姿勢で教えてくれたりする存在でした。

次の学校でも、それぞれの“らしさ”を発揮して、お友達をたくさんつくってくれることでしょう。さようなら、お元気で。また会おうね。

【1月行事予定】

- 1月 9日 冬休み明け集会
- 10日 発育測定
- 11日 百人一首大会
- 15日 朝会 クラブ
- 21日 第3回英語検定
- 22日 委員会
- 28日 雪の野外活動週 (~2/1)

1年間、様々な場面で学校を支えてくださり、ありがとうございました。よいお年をお迎えください。